

科目名	歴史Ⅱ History II			担当教員	内田由理子		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	17220015	単位区別	履修
学習目標	我が国の歴史の展開を、我が国を取り巻く国際環境などとも関連づけながら世界史的視野に立って総合的に考察させ、我が国の文化、伝統の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。						
進め方	地球的視点から多面的に物事を考える能力：我が国の歴史の展開を、世界史的視野に立って多面的・多角的に捉えさせ、21世紀の課題についても考察する能力を育成する。年間の授業を通して、学習教育目標「粘り強く取り組む姿勢」等の学習態度を培っていく。与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力を重視するとともに、作業的な学習を取り入れ学習効果を高めるよう工夫する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 縄文時代、弥生時代の社会(3) 2. 大和王権の成立と勢力伸張(2) 3. 飛鳥時代の政治と律令国家の成立(3) 4. 奈良時代の政治と社会(2) 5. 平安時代の政治と社会(4)			旧石器時代から平安時代までの日本列島における社会・文化について、東アジア世界の動向と関連付けを踏まえて、原始社会の時期、国家の形成と律令体制の確立の時期、律令体制の変質の時期の3つの構成から学ぶ。 A1:3			
	[前期中間試験] (1)						
	6. 答案返却・解答(1) 7. 鎌倉時代の政治と社会(2) 8. 室町時代の政治と社会(4) 9. 戦国の動乱(5) 10. 織豊政権の成立と社会(3)			武家政権の成立から戦国時代までの社会・文化における武士が政治力をつけていく過程について、武家政権の成立期と武家政権の成長期の構成の中、世界的視野と国内諸地域への視点を踏まえて学ぶ。 A1:3			
	前期末試験						
	11. 答案返却・解答(1) 12. 幕藩体制の成立と展開(4) 13. 幕藩体制の動揺と政治改革(2) 14. 尊王攘夷から倒幕(4) 15. 明治維新と近代国家成立(3)			江戸時代における社会・文化について、封建的支配体制が作り上げられる幕藩体制の確立、町人文化が生み出された幕藩体制の展開、列強の接近に伴う幕藩体制の動揺の3つの構成から世界史的な流れと関連させて学ぶ。 A1:3			
	[後期中間試験] (1)						
16. 答案返却・解答(1) 17. 立憲政治の形成(2) 18. 日本の近代化と東アジア(3) 19. 第一次世界大戦と日本(2) 20. 第二次世界大戦と日本(2) 21. 55年体制と高度経済成長(2) 22. 新しい国際秩序と日本の課題(2)			明治時代から第二次世界大戦後の日本の歴史の展開について、近代日本が形成されていく過程と国際社会における日本の立場と対外政策の変化、今日に至る世界の動向と日本の課題及び役割について学ぶ。 A1:3				
後期末試験							
23. 答案返却・解答(1)							
評価方法	定期試験（65～80%）、提出物（ノート、プリント、その他の課題）や学習活動等（20～35%）で総合評価する						
履修要件	特になし						
関連科目	歴史Ⅰ（1学年） → 歴史Ⅱ（2学年）						
教材	教科書：荒野泰典 他著「高等学校日本史B最新版」清水書院						
備考	特になし						